

〔東大寺正倉院文書三十六〕長門國天平九年收納大稅目錄帳  
合伍郡天平八年定正稅穀壹拾貳萬漆伯肆斛伍升貳合○中略

全稻爲穀玖仟肆伯肆拾參束肆把  
得。穀。玖。伯。肆。拾。肆。斛。參。斗。肆。升。束。別。得。一。斗。

〔大安寺伽藍緣起流記資財帳〕合稻貳佰貳拾萬壹阡陸佰陸束捌把參分半

通分稻一百八十八萬五千七百六十六束八把分半

見一百卅三萬六千四百十六束七把二分

每年未納五十四萬二千八百七十八束八把八分半

朽失無實惡稻六千四百七十一束二把○中略

天平十九年二月十一日

都維那僧靈仁○以下署名略

〔東大寺要錄六〕封戶廿一箇二千七百戶○中略

土佐國百畑○中略

租稻四千束 代米百廿石束。別。三。升。

〔倭名類聚抄十七〕稻○中略芒穗等附 唐韻云、穗音。遂。和。名。保。禾穀末也、

〔類聚名義抄七〕穗音。遂。禾。保。穗 正遂米 初穗ハ。ヅ。ホ。

〔伊呂波字類抄保〕植物附植物具、穗禾。穀。末。也。 榼同。

〔藻鹽草地三〕田儀

ほなみ ほむけたる也のむき はつほ いなぼ いなばいれなるなどよめるは、こはらほ也、又おちるふ物也、又人のおちぶるいにもよめるか、

〔日本釋名下〕穀〔穗〕尾也、おとほと通ず、穗のかたちけだもの、尾に似たり、

穗